

平成25年度 民間部門農林水産研究開発功績者表彰

農林水産業その他関連産業に関する研究開発のうち民間が主体となって行ったものを対象に、優れた功績・功労のあった個人または団体を表彰する『民間部門農林水産研究開発者表彰』において、農林水産大臣賞に松元機工株式会社顧問の松元芳見氏が、公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会会長賞に（株）日本計器鹿児島製作所の加藤正明氏ほか4人が受賞しました。

【農林水産大臣賞】松元 芳見 氏（松元機工株式会社 顧問）

茶園等の各種乗用型管理作業機の開発



松元芳見氏（写真左）

受賞者の声

◆ 受賞して

これまで他の省庁の賞はいただきましたが、農業機械を作っている私らにとっては、今回の農林水産大臣賞の受賞は嬉しさもひとしおでした。

◆ 開発の苦労は

茶葉は、生息状況において少しの樹形の違いで霜の被害を受けます。摘採量を減らさないよう、樹形に合わせて機械を調整しなければならなかったのが大変でした。乗用型摘採機を実用化するまでに8年かかりました。失敗の連続で、どのような方法でもできないのではないかと思うことが何度もありました。機械を改良し試験してうまくいかなかった時は残念で畑の土手に座り込んでいつきは立ち上がれないものでした。農業機械を作り始めた頃はこんな機械ができるとは想像もしていませんでした。高等学校卒業後に勤めた鹿児島市の相良製作所で8年間いろんな作業をしたことが設計をする際に一番役に立っていると思います。

◆ これからは

畑のあちこちで私らが作った機械が作業をしている光景を見ると大変嬉しいものです。今後もそのような光景が続くよう開発を進めていきたいです。

《研究内容・成果》

昭和31年当時はお茶生葉の収穫を手摘みか手ばさみによって行っていたため、茶業農家からの要請を受け、当年にバッテリー式回転刃型茶摘機を開発。その後も国内で初めて乗用タイプの茶園管理機とそれに装着する各種管理機械など次々にニーズに対応した多数の機械を開発し、生産農家の規模拡大・経営の安定化に貢献しました。

【公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会会長賞】

加藤 正明 氏 仲 覚太郎 氏 渡辺 明人 氏 池崎 勉 氏 山崎 淳一 氏

（株式会社 日本計器鹿児島製作所） 乾電池で作動する防霜用散水・止水制御装置の開発

受賞者の声（加藤正明氏）

◆ 受賞して

私たちはものを発明したり、開発しているので、経済産業省から表彰を受けたことはありましたが、今回は農林水産省からということで、装置が農家さんに貢献できての受賞となりましたので一段と嬉しかったです。

技術者として、自分たちの開発した製品がお客様さんのところで役立ち喜ばれることは本当に嬉しいです。私も長年技術者として仕事をしてきましたが、いつまでたっても誉められるということは嬉しいことです。

◆ 開発の苦労は

最初の頃は装置を使用する農家さんの状況を理解できていませんでしたし、環境の厳しい畑など屋外での使用でしたので信頼性を高めるのが難しかったです。また、使用し始めると、小動物が電線などを噛みちぎる被害が出て、それを改善するのも大変でした。

◆ これからは

昨年は「ヤスデ侵入防止装置」を開発しました。これから1年に1つずつ新しい機械や装置を作って、地元に貢献していきたいです。



（1列目左から）池崎 勉氏
加藤 正明氏
仲 覚太郎氏
（2列目左から）渡辺 明人氏
山崎 淳一氏

《研究内容・成果》

お茶などの防霜対策として、霜注意報が出る時期は寒い夜や早朝にスプリンクラーのコックの開け閉め作業を行っていましたが、自動で温度を感知し、任意の設定温度で稼働する「乾電池で作動する防霜用散水・止水制御装置」を開発製造し、生産農家の労力の軽減、水資源の有効利用、農作物の高品質・多収生産に貢献しました。